

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課		担当課長名	中岡 勝之
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興財団補助事業		財務会計上の事業名	文化振興財団補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5041	1	財務会計上の短縮番号	880
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目1まちのミュージアム化の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	まちの文化振興に寄与する事業が展開されることにより、市内外からの集客につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	一般財団法人いけだ市民文化振興財団
事業の手段・方法 (どのように)	本財団の文化振興事業に対して補助を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	一般財団法人いけだ市民文化振興財団補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		26,900		23,000		23,000		23,000		100.0%
主な内訳	補助金	26,900		23,000		23,000		23,000		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.08	608	0.13	962	0.12	912	0.16	1,248	92.3%
内訳	正職員	0.08	608	0.13	962	0.12	912	0.16	1,248	92.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		27,508		23,962		23,912		24,248		99.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	27,508		23,962		23,912		24,248		99.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市の出資団に対する補助金であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	文化振興財団実施事業数	件	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				実施事業に対して安定した集客を得ている。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				実施事業に対して安定した集客を得ているが、文化会館の指定管理事業と合わせて実施されていることから、補助金に対する事業費になっているかどうか疑問。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	補助金の減額。(26,900千円→23,000千円)	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	30年度も7事業を開催予定。	
現在抱える課題と対策	課 題	財団の成り立ちもふまえながら、補助事業と文化会館・カルチャープラザ・ギャラリー指定管理業務について精査する必要がある。
	対 策	次回指定管理選定時に上記について検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	次回指定管理選定時に上記について検討。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	市民生活部 人権・文化国際課	担当課長名	中岡 勝之
(※)第2期実施計画の事業名	文化振興助成事業	財務会計上の事業名	文化振興助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5042 1	財務会計上の短縮番号	875
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目2文化芸術活動の担い手の育成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	まちの文化振興の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市民及び池田市民が構成する団体
事業の手段・方法 (どのように)	①申請のあった文化活動事業へ補助金の交付(文化振興補助金)。②文化・スポーツ分野で全国大会に出場・入賞するなど、顕著な成績をおさめた市民へ、市長から奨励金を交付(文化振興奨励金)。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	①池田市文化振興補助金交付要綱 ②池田市スポーツ・文化振興奨励金交付要綱

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	380	1,305	1,143	1,000	87.6%	
主な内訳	文化振興奨励金	230	401	543	500	135.4%
	文化振興補助金	150	900	600	500	66.7%
					-	
人件費(人・千円)	0.08 608	0.35 2,590	0.26 1,756	0.20 1,560	74.3%	
内訳	正職員	0.08 608	0.35 2,590	0.21 1,596	0.20 1,560	60.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.05 160	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	988	3,895	2,899	2,560	74.4%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	988	3,895	2,899	2,560	74.4%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	功績のあった個人・団体へ、規定の金額を交付する趣旨であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助金交付件数	件	1	3	4	2	2
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	奨励金交付件数	件	17	18	19	20	20
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況			<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由			交付件数が順調に伸びている。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	申請から交付まで、問題なく対応できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き、功績のあったものに対して交付する。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	文化活動などの支援・奨励方法のうち、特にスポーツ分野および小中学生への奨励金の交付については関連部署との調整を行うことが必要。
	対 策	連携を取り合い、同一人に重複して交付することのないよう、実施する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	スポーツ・文化振興を奨励するため、継続して実施していく。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	市史編纂事業	財務会計上の事業名	市史編纂事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 1	財務会計上の短縮番号	5890
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歴史資料の調査・収集・整理・保存・活用や、市史の配布・販売・活用を行い、将来の歴史編纂に備えるとともに、市民が池田の歴史を考察し、郷土に対する理解と関心を高めるための基礎を整える。
事業の対象 (誰を、何を)	歴史資料全般、池田地域の歴史、および市史
事業の手段・方法 (どのように)	・資料調査・収集・整理・保存および研究 ・市史編纂委員による保存活用方針などの検討 ・市広報誌・HP・チラシやポスター等によるPR ・レファレンスの対応 ・市史の配布・販売
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 5 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市附属機関条例第2条

2 事業費等

区 分		27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		7,499	2,181	1,914		2,051		87.8%
主な内訳	報償金	1,395	995	813		822		81.7%
	印刷製本費	4,889	47	47		46		100.0%
	機器借上料	466	478	532		600		111.3%
人件費(人・千円)		3.66 16,109	3.48 15,092	2.33 9,906	2.30 9,658	67.0%		
内訳	正職員	1.37 10,412	1.33 9,842	0.85 6,460	0.78 6,084	63.9%		
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-		
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-		
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.62 1,984	0.66 2,112	-		
	非常勤職員	1.64 4,592	1.45 4,060	0	0	0.0%		
臨時的任用職員	0.65 1,105	0.70 1,190	0.86 1,462	0.86 1,462	122.9%			
支出合計 A		23,608	17,273	11,820		11,709		68.4%
財源	国・府支出金					-		
	地方債					-		
	その他()	266	135	76		105		56.3%
	うち受益者負担 B					-		
一般財源 C	23,342	17,138	11,744		11,604		68.5%	
一般財源比率 C÷A		98.9%	99.2%	99.4%		99.1%		100.1%
受益者負担率 B÷A								-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し		
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	収集資料の整理、市民を交えての市史のPRと普及活動。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上、専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置づけで、全面的な置き換えは難しい。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度 (実績)	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (予定)	目標値 (H31)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市史の刊行(累計)	冊	8	8
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌などへの市史編纂成果のPR	回	4	3	6	6	6	
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	収集資料の整理・保存(完遂度)	%	26	27	28	29	30	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				資料の調査・収集・整理、編纂成果のPR、市史の配布・販売、研修への協力などを進めることが出来た。他方、資料保存について、永続的な保管場所の確保の見通しが立っていない				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)			市史の刊行が終了し、残務を進めながら、資料の調査・収集・整理や市史の配布・販売も適宜進めることができた。事業費については、業務のメインとなる資料調査・整理作業の専門性が高く、マンパワーできめ細かく行う必要があり、現状でも遂行にあたっては必要最低限のため、さらなる改善は困難である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	市史編纂委員会委員として、野高宏之氏(奈良県立大学教授)、松永和浩氏(大阪大学適塾記念センター准教授)に新たに委嘱した。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	歴史資料の系統的な調査・収集・整理・保存および収集資料の活用準備、市史の配布・販売、研修への協力、観光マップ等の作成準備。	
現在抱える課題と対策	課 題	市史編纂時に収集した歴史資料の体系的な整理、後世の市史編纂事業に備えた永続的な保存・管理が必要。また同時に、HPでの公開など、市民が史料にアクセスしやすい環境の整備に向けた対策が必要。
	対 策	一元管理に向けて、学校跡地などの利活用を検討・提言する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市の歴史を現在の施策に活かし、また後世に引き継ぐために、継続的に歴史資料を調査収集し、永続的に保存・管理していくことは市の責務である。今後は、歴史資料や市史の普及・活用もさらに進める必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	古文書・歴史資料調査事業	財務会計上の事業名	古文書・歴史資料調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 2	財務会計上の短縮番号	5892
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の歴史の解明、および市史編纂のための基礎資料の整備、保存対策を図り、市民共有の財産として後世に伝えていく一助とする。
事業の対象 (誰を、何を)	市内に所在する古文書・歴史資料
事業の手段・方法 (どのように)	所在の確認、調査、整理、目録作成、撮影複写、および保存対策を施す。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市文化財保護条例第1条・第3条・第4条

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28
事業費(千円)		174	169	169	171	100.0%
主な内訳	報償金	143	142	143	144	100.7%
	消耗品費	23	18	18	18	100.0%
	印刷製本費	8	9	9	9	100.0%
人件費(人・千円)		1.18 5,470	0.51 1,934	0.22 996	0.19 916	43.1%
内訳	正職員	0.52 3,952	0.11 814	0.08 608	0.08 624	72.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0.10 320	0.07 224	-
	非常勤職員	0.36 1,008	0.40 1,120	0	0	0.0%
臨時任用職員		0.30 510	0	0.04 68	0.04 68	-
支出合計 A		5,644	2,103	1,165	1,087	55.4%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		5,644	2,103	1,165	1,087	55.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	古文書・歴史資料の整理・調査
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事業の性格上、専門性・公的性が要求されるため、あくまでも補完的な位置付けで、全面的な置き換えは難しい。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	古文書・歴史資料の調査	件	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		着実に古文書・歴史資料の調査・保存に結びついている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	最低限の事業費で一定の成果を積み上げている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	収集資料の整理・保存	
現在抱える課題と対策	課 題	世代交代などにより、古文書・歴史資料の散逸が進む可能性がある。
	対 策	資料保存の重要性を発信・PRするとともに、古文書・歴史資料の所在の再確認を行い、より正確なリストの作成を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	古文書・歴史資料の散逸という現状がある以上、少しでも散逸を防ぐ一助となるよう、継続して取り組むべきと考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課		担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財保護事業		財務会計上の事業名	文化財保護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043	3	財務会計上の短縮番号	6660
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち		
	節	第4節市民文化の創造		
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	文化財の保護、調査、研究、活用
事業の対象(誰を、何を)	市民、文化財
事業の手段・方法(どのように)	文化財の調査、説明板等の設置。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条、池田市環境保全条例第75条・第78条・第79条・第87条など

2 事業費等

区分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	H29/H28					
事業費(千円)	4,301	57	794	4,830	1393.0%					
主な内訳	報償金	0	25	0	40	0.0%				
	消耗品	97	32	32	179	100.0%				
	補助金	1,372		111	4,611	-				
人件費(人・千円)	0.21	1,596	0.46	3,404	0.64	4,292	0.47	3,206	139.1%	
内訳	正職員	0.21	1,596	0.46	3,404	0.51	3,876	0.37	2,886	110.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.13	416	0.10	320	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	5,897	3,461	5,086	8,036	147.0%					
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	7	5							0.0%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	5,890	3,456	5,086	8,036	147.2%					
一般財源比率 C÷A	99.9%	99.9%	100.0%	100.0%	100.1%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	補助金は受益者負担あり、補助率が確定している。									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	文化財調査は文化財保護審議会等との協力を得て行なっている。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	美術品、建造物の文化財調査。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	専門性の高い文化財調査機関への委託。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(予定)	目標値(H31)
				指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の修理補助	件	3
指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財説明板の取替え	本	0	0	0	1	1
指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	説明板の取替え等できていないものがある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	活用ができていないものが多い。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	看板修理は予算化ができ、八坂神社本殿の修理補助金の予算化もできた。	
現在抱える課題とその対策	課題	逸翁美術館の美術品が今後修理が必要となる。保存と同時に文化財の活用も検討が必要。
	対策	引き続き調査保護に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	久安寺楼門、八坂神社本殿など過去に保存修理を行なった文化財について、修理の手を加える時期が来ている。また、逸翁美術館の大江山詞絵、芦引絵の保存修理を考える必要がある。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	文化財公開展開催事業	財務会計上の事業名	文化財公開展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 4	財務会計上の短縮番号	6670
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域の文化財や郷土文化に対する理解と郷土愛の向上を涵養する。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	指定文化財や史跡などを文化財保護審議会委員による現地解説つきで巡り、市民がさまざまな貴重な文化財に触れる機会を設ける。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条、池田市環境保全条例第86条

2 事業費等

区分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		40		40		40		40		100.0%
主な内訳	報償金	40		40		40		40		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.09	684	0.10	626	0.08	520	0.11	674	80.0%
内訳	正職員	0.09	684	0.08	592	0.06	456	0.07	546	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.02	64	0.04	128	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0	0.02	34		0		0	0.0%
支出合計 A		724		666		560		714		84.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	724		666		560		714		84.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	文化財公開は、所有者と教育委員会との信頼関係に負うところが大きい。また、文化財の取り扱いについても、市の専門職員が立ち会うなど細心の注意が必要であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	指定文化財の公開・現地解説	件	4	4	4	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公開展参加者数	人	60	40	35	50	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				参加者からは好意的な評価を得ており、次年度開催の希望も多い。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	当日の天候により、参加者数の増減はあるものの、普段は公開されていない文化財や、指定以外の文化財・史跡などを専門家による解説とともに見学できる数少ない貴重な機会となっており、少額の予算で市民に対して文化財などへの理解を深めることが出来ている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	指定文化財以外の文化財に加え、まちなみ・史跡なども紹介。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	文化財や史跡などを文化財保護審議会委員による現地解説つきで巡る。	
現在抱える課題と対策	課 題	毎年の参加者が固定化しているため、新規での参加者の獲得が必要である。
	対 策	広報誌および市HPでの広報、外部施設におけるチラシ配布、ポスターの掲示。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	文化財の公開は、郷土への理解を深めるための基本的かつ有効な施策の一つであり、継続して実施すべきと考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業	財務会計上の事業名	埋蔵文化財緊急発掘調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 5	財務会計上の短縮番号	6675
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	個人住宅等の建築に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行なうことで開発と文化財保護に関しての必要な資料を収集するとともに、埋蔵文化財の保護と活用を努める。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	埋蔵文化財の調査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 60 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、第93条、第99条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	2,258	2,783	1,722	2,845	61.9%	
主な内訳	賃金	613	856	570	581	66.6%
	印刷製本費	274	280	220	251	78.6%
	掘削委託料	1,113	1,370	511	1,523	37.3%
人件費(人・千円)	0.32 2,078	0.32 2,368	0.32 2,432	0.34 2,652	100.0%	
内訳	正職員	0.26 1,976	0.32 2,368	0.32 2,432	0.34 2,652	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.06 102	0	0	0	-	
支出合計 A	4,336	5,151	4,154	5,497	80.6%	
財源	国・府支出金	800	1,000	800	1,000	80.0%
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,536	4,151	3,354	4,497	80.8%	
一般財源比率 C÷A	81.5%	80.6%	80.7%	81.8%	100.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	掘削作業については委託で実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能的場合:導入可能な業務	補助的な作業、鉄器等の出土遺物の保存処理の外部委託や測量委託など。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	調査時の職員の負担の軽減。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H31)
				指 標	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業に伴う発掘調査件数	件	7
値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	埋蔵文化財発掘届	件	34	51	73	50	50
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				建設工事の状況により調査件数が増減するため、目標の推移等は判断できない。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついては言及して記入)	発掘調査の対応が早期に出来ている為。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組 (平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	発掘調査の実施、対応は現状で可能である。	
現在抱える課題 とその対策	課 題	専門職員の高齢化。
	対 策	2名体制の維持。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民生活にも直接かわるもので、継続して、また、緊急対応ができるよう努めていかなくてはならないと考える。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名	国指定文化財管理費補助事業	財務会計上の事業名	国指定文化財管理費補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 6	財務会計上の短縮番号	6680
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	国指定文化財を後世に継承するため。
事業の対象 (誰を、何を)	国指定重要文化財所有者
事業の手段・方法 (どのように)	国指定文化財管理に伴う防災設備保守点検・管理修理費の補助
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 61 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第31条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条・第24条

2 事業費等

区分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	H29/H28	
事業費(千円)	94	94	94	94	100.0%	
主な内訳	補助金	94	94	94	100.0%	
					-	
人件費(人・千円)	0.05 380	0.07 518	0.07 532	0.07 546	100.0%	
内訳	正職員	0.05 380	0.07 518	0.07 532	0.07 546	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	474	612	626	640	102.3%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	474	612	626	640	102.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担あり、補助率が確定している。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	国重要文化財所有者への補助金のため、修理等があれば、実施の判断が必要であり、大阪府・所有者への協議も必要となるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (予定)	目標値 (H31)
				指標	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	防災設備保守・管理修理	件	3
値		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		文化財の継承の一助となったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	補助金をもとに防災設備保守が行なわれている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	各保有者から補助金の増加の計画がないため。	
現在抱える課題とその対策	課題	今後、設備の故障による修理が予想される。
	対策	対象物の把握が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	指定文化財の管理は保存のため重要である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	財務会計上の事業名	資料館管理事業 資料館運営事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	5043 7	財務会計上の短縮番号	管理事業 6830 運営事業 6835
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民ならびに来館者の利便性向上、及び、郷土資料の保全 池田の歴史・文化に関する資料の体系的な収集・整備
事業の対象 (誰を、何を)	市民、来館者、施設、郷土資料
事業の手段・方法 (どのように)	施設・設備の補修及び整備、郷土資料の整理及び管理 池田の歴史・文化に関する資料の購入・寄贈・寄託
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市文化財保護条例第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、同施行規則

2 事業費等

区 分		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)		1,316		1,714		1,665		2,191		97.1%
主な 内訳	修繕料	308		292		395		290		135.3%
	機器借上料	62		156		409		525		262.2%
	器具費	294		192		153		295		79.7%
人件費(人・千円)		2.93	14,320	2.65	12,450	2.32	11,433	2.48	11,216	87.5%
内 訳	正職員	1.40	10,640	1.20	8,880	1.16	8,816	1.00	7,800	96.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.83	2,490	0.85	2,550	0.43	1,376	0.60	1,920	50.6%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.70	1,190	0.60	1,020	0.73	1,241	0.88	1,496	121.7%
支出合計 A		15,636		14,164		13,098		13,407		92.5%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	98		196		111		58		56.6%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	15,538		13,968		12,987		13,349		93.0%
一般財源比率 C÷A		99.4%		98.6%		99.2%		99.6%		100.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	清掃委託、警備委託等(図書館費で予算化)
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	事業の根幹である収蔵資料の体系的な整備、なかでも寄贈資料の受け入れは、寄贈者が資料の恒久的な保存、活用を期待して当館と当館学芸員に託して行われるものであり、アウトソーシングの導入は不可能。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	館内燻蒸作業(隔年実施)	回	0	1	0	1	1	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田の歴史・文化に関する資料の 購入・寄贈・寄託	件	27	26	23	5	5	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収蔵資料件数	件	3,923	3,949	3,972	3,977	3,977	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				寄贈・購入等により、池田の歴史・文化に関する資料の充実を図ることができた。					
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)		<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)	寄贈・購入等により、池田の歴史・文化に関する資料の体系的整備に一定の成果が得られている。ただし、収蔵資料の充実・増加に伴い保管場所の確保・整備が喫緊の課題となっている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における 事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		館蔵資料のデータベース化とデザイン内製化に向けて、ローカルLANとそれに伴うOA機器を導入した。
平成30年度の取組 (平成29年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		一定の成果を得られており、平成30年度も同内容を継続して実施するとともに、隔年実施の館内燻蒸を実施する。
現在抱える課題 と その対策	課 題	昭和55年開館の施設・設備の老朽化に伴う機能更新(とくに収蔵庫と展示室の空調機)、資料保管場所の分散・不足状態の解消。
	対 策	修繕計画を立て、施設・設備の維持管理を図る。旧伏尾台小・旧細河小に保管している資料のより効率的な配架に努めるとともに、新たな保管場所についても検討を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		引き続き収蔵資料の体系的な整備に努めるとともに、データベース化に向けた作業に取り組む。また、施設・設備の機能更新、及び、資料収蔵場所の整備・確保については、教育委員会・市長部局全体の動きの中で調整・検討を図っていく。

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 歴史民俗資料館	担当課長名	田中 万里子
(※)第2期実施計画の事業名	常設展、特別展開催事業	財務会計上の事業名	常設展、特別展開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	5043 7	財務会計上の短縮番号	6840
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	池田の歴史・文化に対する市民の理解と郷土への愛着を深める。
事業の対象 (誰を、何を)	市民、来館者
事業の手段・方法 (どのように)	池田市域及び関連地域の歴史・文化に関する調査・研究・展示・教育普及活動
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条、池田市文化財保護条例第3条、池田市立歴史民俗資料館条例、同施行規則

2 事業費等

区分		27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)		30年度 (予算)		H29/H28		
事業費(千円)		2,684	2,631	2,604		3,121		99.0%		
主な内訳	報償金	630	592	620		775		104.7%		
	印刷製本費	728	682	703		690		103.1%		
	通信運搬費	880	920	785		1,150		85.3%		
人件費(人・千円)		2.45 9,720	3.05 12,150	3.24 12,819	3.39 13,963	106.2%				
内訳	正職員	0.60 4,560	0.80 5,920	0.84 6,384	1.00 7,800	105.0%				
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-				
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-				
	任期付職員(短時間勤務)	1.55 4,650	1.85 5,550	1.57 5,024	1.40 4,480	84.9%				
	非常勤職員	0	0	0	0	-				
	臨時的任用職員	0.30 510	0.40 680	0.83 1,411	0.99 1,683	207.5%				
支出合計 A		12,404	14,781	15,423		17,084		104.3%		
財源	国・府支出金							-		
	地方債							-		
	その他()	312	272	274	200	100.7%				
	うち受益者負担 B							-		
	一般財源 C	12,092	14,509	15,149	16,884	104.4%				
一般財源比率 C÷A		97.5%	98.2%	98.2%		98.8%		100.1%		
受益者負担率 B÷A								-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	ボランティアによる展示解説
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田の歴史や文化、展示資料等についての知識、及び、解説のスキルを備えた展示解説ボランティアを養成することができれば、来館者へのサービスの向上が見込まれる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	特別展の開催回数	回	1	1	1	1	1	
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	常設展・企画展の開催回数	回	4	4	4	4	4	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	特別展、常設展、企画展入館者数	人	19,922	20,306	19,235	20,000	20,000	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出前授業利用学校数	校	6	11	10	10	10	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				展示開催回数をそれぞれ維持し、入館者数もほぼ目標値で推移している(H29の入館者数減は計器故障による計測不能日が生じたため)。小学校への出前授業も本格実施3年目となり、定着している。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				地域の特色に根ざしたテーマの各種展示とその関連イベントの開催、ならびに、小学校の学習内容に対応した出前授業の実施により、市民・来館者・児童の郷土の歴史・文化に対する理解に一定の成果があったと考える。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	館外活動として、学校教育と連携した出前授業への積極的な取り組み。	
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	引き続き地域の特色に根ざしたテーマの展示を開催するとともに、出前授業など学校教育との連携を進める。	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設の認知度と来館者の増加につながる効果的な広報活動。学校教育とのさらなる連携。
	対 策	広報活動については、HPの拡充や広報先の拡大等より効果的な方法を検討・試行する。学校教育との連携については、関係者ともに出前授業や展示内容について、検討・試行する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	調査・研究を積み重ねることにより、魅力的な展示を企画するとともに、効果的な広報活動により、来館者の増加と満足度の向上につなげる。出前授業の対象学年の拡大など、学校教育とのさらなる連携を進める。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	歴史文化基本構想策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	6687
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3.ふるさとの文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	歴史文化および地域の文化財の総合的な保存と活用を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	指定文化財だけでなく、市や地域にとって重要な歴史文化および歴史文化遺産の保存・活用のための施策を進めるうえでの基本となる構想を策定する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 28 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化芸術振興基本法第7条1項、池田市歴史文化基本構想策定業務事業者選定委員会規則

2 事業費等 ※策定事業は29年度に完了しているため、30年度人件費欄は「歴史文化基本構想に関する業務」を記載

区 分		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (予算)		H29/H28
事業費(千円)						1,944		0		-
主な内訳	委託料					1,944		0		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.30	1,928	0.24	1,504	-
内訳	正職員		0		0	0.22	1,672	0.16	1,248	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.08	256	0.08	256	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		3,872		1,504		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		3,872		1,504		-
一般財源比率 C÷A						100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	専門性の高い業務のため、計画策定にあたり、コンサルタント会社へ業務を委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	市民へのPR、観光振興策の策定
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	ただし、市の詳細な歴史や文化財については、専門的な部分が多いため、市の職員によるチェック・修正が必要不可欠である。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H31)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	構想の策定・改訂	回	-	1	1	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	広報誌への掲載	回	-	-	1	1	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		平成29年度に予定通り改訂作業が完了し、策定事業が終了。構想を基にした具体的な活動については、平成30年度以降に計画・実施する。また、日本遺産申請にも寄与。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		予定通り改訂作業が完了。策定・改訂後の施策に関しては、今後、関係部局とも調整の上、文化財や伝統文化、歴史文化遺産の総合的な保存・活用についての取り組みを計画していく予定。さらに、補助金制度や活用方策について、継続的に情報収集を行う予定。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成29年度に策定・改訂作業が完了したため、30年度以降は、本構想をもとに文化財保護や観光に関する事業を実施していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	観光等の実際の施策に反映していくためには、複数の部署・団体・市民との連携が必要となる。いかに構想の認知度を上げ、保存・活用に係る課題の共有を図ってゆけるかが課題。
	対 策	広報誌・HPへの掲載、文化庁等開催の研修への参加。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民の郷土への理解や愛着の涵養のため、本構想を軸に、市内外双方にむけての事業展開が必要である。	

事務事業評価シート(平成29年度実施事務事業)

担当部署名	教育部 生涯学習推進課	担当課長名	田上 雅則
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	池田茶臼山古墳保護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	6686
総合計画の体系	章	第5章豊かな心を育む教育と文化のまち	
	節	第4節市民文化の創造	
	項目	項目3ふるさと文化の保護・醸成	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	文化財の保護、活用
事業の対象(誰を、何を)	市民、文化財
事業の手段・方法(どのように)	文化財の保護、説明板等の設置、古墳周辺の環境整備
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(昭和 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 29 年度 ～ 平成 29 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	文化財保護法第3条・第4条

2 事業費等

区 分		27年度(決算)		28年度(決算)		29年度(決算)		30年度(予算)		H29/H28
事業費(千円)						65,571		0		-
主な内訳	工事請負費					65,571		0		-
								0		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.05	380	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0	0.05	380		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		65,951		0		-
財源	国・府支出金					38,000				-
	地方債					24,800				-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		0		3,151		0		-
一般財源比率 C÷A						4.8%				-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	今後の管理
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	整備はしたが、維持管理は必要。水やり、法面の修復、草抜き等の維持管理は委託等で可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	27年度	28年度	29年度	30年度	目標値(H31)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	工事の実施	件		0	1	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		工事が完了した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	工事が完了した。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成25年度～平成29年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成30年度の取組(平成29年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	29年度事業のため。	
現在抱える課題とその対策	課 題	維持管理が必要。
	対 策	維持管理方法の確定。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成31年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	工事自体は29年に完了したため。	